



2022年8月4日

各 位

会 社 名 株式会社ルックホールディングス
 代 表 者 名 代表取締役社長 多田 和洋
 (コード番号:8029 東証スタンダード)
 問 合 せ 先 取締役上席執行役員
 経 理 担 当 齊藤 正明
 (TEL 03-6439-1701)

2022年12月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2022年2月14日に公表いたしました2022年12月期第2四半期(累計)連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(1) 業績予想の修正について

2022年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2022年1月1日～2022年6月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	24,000	800	900	700	92.63
今 回 修 正 予 想 (B)	26,000	1,700	2,000	1,300	171.77
増 減 額 (B - A)	2,000	900	1,100	600	—
増 減 率 (%)	8.3	112.5	122.2	85.7	—
(ご参考)前年同期実績 (2021年12月期第2四半期)	19,463	623	811	607	78.95

(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を2022年12月期の期首から適用しており、2022年12月期第2四半期にかかる各数値については、当該会計基準を適用した後の数値となっております。
 また、2022年12月期の期首より、退職給付債務の計算方法を簡便法から原則法に変更しており、2021年12月期第2四半期にかかる各数値については、当該変更を遡及適用した後の数値となっております。

(2) 修正の理由

売上高につきましては、国内事業においては、4月以降、新型コロナウイルス感染者数の減少により来店客数が増加し、アパレルブランド及びライフスタイルブランドともに店舗での販売が伸長しました。また海外事業においては、韓国子会社のインポートブランドの販売が好調に推移したことで売上高が増加し、売上高は前回予想240億円を20億円上回る260億円となる見込みです。

利益につきましては、国内・海外事業での夏物商品の販売が堅調に推移したことで売上総利益が増加したことにより、営業利益は前回予想8億円を9億円上回る17億円、経常利益は前回予想9億円を11億円上回る20億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前回予想7億円を6億円上回る13億円となる見込みです。

なお、2022年12月期通期の業績予想につきましては、現在精査中であるため、2022年12月期第2四半期連結決算発表日の2022年8月8日に公表を予定しております。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上